

Japan Market Discovery

ドイツ企業の日本進出プログラム 2025-2

Startup Profiles

スタートアップ企業紹介



Incoretex (インコアテックス)

Incoretexは、厚さ0.3mmの超高解像度・超薄型センサーソリューションを開発し、あらゆる表面への容易な統合を実現しました。主力製品「オブラックス」は、離床検知、転倒検知、個別アラート機能を備えた高齢者向けスマートセンサーシステムです。同社のセンサーソリューションは、自動車産業など表面検知を必要とする他の用途にも応用可能です。

創業者： マルク＝アンドレ・マインツ

産業分野 / 技術分野

製造業

先端材料

[サイトを確認](#)



プログラム参加の目的：

欧州での基盤確立後、Incoretexは日本の医療市場への進出を目指します。同社は製品と市場の適合性を評価し、現地のビジネスパートナーとの連携を図り、潜在顧客との面会を実現し、医療業界における販売代理店や再販業者を特定することを目指しています。

取り組んでいる課題：

高齢者は転倒や健康上の事故による高いリスクに直面しており、これらはしばしば気づかれないまま放置されます。65歳以上の約3人に1人が毎年転倒を経験しており、転倒は傷害による死亡の主要な原因となっています。

一方で、平均寿命の延伸と介護人材不足が医療システムにさらなる負担を強いています。手動による監視は労力がかかり、継続的な監視を保証できないため、介護者と家族双方のストレスにつながっています。

既存顧客：

契約企業40社、アクティブユーザー10万人

主要技術：

ObuluxはスマートセンサーとAIベースのデータ分析を組み合わせ、転倒やその他の重大な事象をリアルタイムで検知します。システムはカメラを使用せずプライバシーを保護する離床検知、動作検知、在室検知センサーを採用。データはクラウドベースのプラットフォームで処理され、予測アラート機能、既存介護システムとの連携、施設・家庭を跨いだ拡張的な利用を可能にします。

設立年：

2019年

本社所在地：

アーヘン

事業展開地域：

ドイツ

従業員数：

30名



nui care (ヌイケア)

nui careは、家族介護者が日常の介護を円滑に行えるよう支援するアプリを提供しています。オーガナイザー、チャット、ガイドブック、インテリジェントアシスタントなど様々な機能を備え、日々の介護業務の調整や管理を容易にします。介護者はテンプレートやチェックリストを活用し、関連する助成金や経済的支援の申請もサポートされます。このソリューションにより、介護業務はより効率的になり、介護者の負担軽減につながります。

創業者： マルクス・ミュラー

産業分野 / 技術分野

ヘルスケア

メンタルヘルス

[サイトを確認](#)



プログラム参加の目的： nui care はすでに日本の保険会社から打診を受けており、日本市場における製品の適合性を引き続き評価したいと考えています。チームは、医療サービスプロバイダー、保険会社、および関連エコシステムパートナーと連絡を取り、日本における自社ソリューションのユースケースを理解したいと考えています。

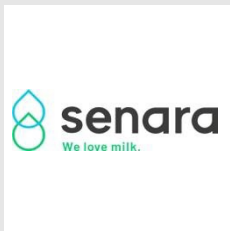
取り組んでいる課題： 家族介護者は、高い精神的ストレス、指導の欠如、そして経済的支援を受けるための複雑な行政手続きに直面しています。健康保険会社は、費用のかかる施設介護の代替手段として家族介護に依存していますが、質の高い介護を大規模に確保することは困難です。

既存顧客： 契約企業4名、アクティブユーザー10,200名

主要技術： nui careのプラットフォームは、複数の大規模言語モデル（OpenAI、Claude、Gemini）を活用した特許取得済みのエージェントベースアーキテクチャを採用。セキュアなクラウドプロバイダー上で稼働する本システムは、会話型AIアバターを駆動し、ユーザーの質問を捕捉、文脈を記憶、AIによるデータ分析を通じて介護関連課題をリアルタイムで特定・解決します。

設立年： 2018年 **本社所在地：** ミュンヘン

事業展開地域： ドイツ **従業員数：** 19名



Senara (セナラ)

セナラは、従来の牛乳の成分と味を完全に再現した細胞培養ミルクを生産するバイオテクノロジー企業です。この製品は、従来の乳製品に代わる持続可能な代替品として設計されており、最大96%の節水、85%の土地削減、温室効果ガス排出量を70~99%削減します。ヨーグルト、アイスクリーム、練乳を含む複数の乳製品において、その機能性が実証されています。

創業者： スヴェンヤ・ダンネヴィッツ

産業分野 / 技術分野

食品生産・サービス

代替タンパク質

[サイトを確認](#)



プログラム参加の目的：

Senaraは、巨大な食品製造産業を有する日本市場における細胞培養ミルクの需要を検証することを目指しています。チームは既に複数の問い合わせを受けており、市場調査を継続する意向です。

現地食品業界のプレイヤーとの戦略的提携を構築し、乳製品原料に関連する規制や文化的枠組みについて学びたいと考えています。

取り組んでいる課題：

従来の酪農は広大な土地と水資源を必要とし、温室効果ガス排出に大きく寄与しています。牛は年間約8.1ギガトンのCO₂を排出しており、畜産は農業分野における主要な排出源となっています。しかし、市場には乳製品の適切な代替品がまだ存在しません。

既存顧客：

契約企業2社、アクティブユーザー3社

主要技術：

Senaraはカスタムバイオリアクターで培養した乳腺細胞株を用い、牛乳の分子組成を再現したミルクを生産。このプロセスでは生体模倣手法を応用し、体外で乳汁分泌を刺激。AIベースの最適化により細胞増殖・コスト削減・リアルタイム監視を実現。培養・生産プロセスの核心工程をカバーする特許を保有しています。

設立年：

2022年

本社所在地：

フライブルク・イム・ブライスガウ

事業展開地域：

ドイツ

従業員数：

7名



watttron (ワットトロン)

watttronは包装工程向けに個別制御可能な加熱ユニットを備えたデジタル加熱システムを提供します。この精密加熱システムは材料使用量を最大30%削減し、シール不良を100%検出率でプロセスデータを監視、再生可能素材の使用を可能にします。本システムは現在ネスレなどの主要消費財メーカーで採用されており、機械メーカーによるホワイトラベル化も可能です。

創業者： マーカス・スタイン

産業分野 / 技術分野

製造業

サステナビリティ

[サイトを確認](#)



プログラム参加の目的：

watttron は、国際的な包装機械サプライヤーが集中する日本市場への進出に関心を持っています。すでに、このソリューションの試験導入に関心を示す日本の企業もいくつかあります。

チームは、日本での事業確立の方法、OEM および CPG 顧客との戦略的パートナーシップの構築、従業員の採用および管理能力の強化について学ぶことを目指しています。

当社が解決する課題：

従来の加熱システムでは、リサイクル可能な単一素材を確実に処理できず、材料とエネルギーの消費量が多く、シール品質の手動検査が必要です。

既存顧客：

契約企業 30 社

主要技術：

watttronの特許取得済みデジタル加熱システムは、数千個の個別制御可能なピクセルを用いて、シール面全体に精密かつ柔軟な温度プロファイルを形成します。

本システムはシール工程中の加熱時間データを収集し、AIアルゴリズムによる分析を通じてプロセスや製品の不具合をリアルタイムで特定可能です。

設立年：

2016年

本社所在地：

フライタール

事業展開地域：

ドイツ、アメリカ

従業員数：

65名

お問い合わせ

Mabel Fu、プログラムディレクター
mabel.fu@start2.group

小田嶋 Alex 太輔、日本代表
alex.odajima@start2.group

Malcolm Lee、シニアプログラムマネージャー
malcolm.lee@start2.group

www.germanaccelerator.com

